

生徒の健やかな育ちをめざす特色ある学校づくり

生徒

- 知～真面目な授業態度だが学力はやや不足
- 徳～全体的には安定だが
- 体～安定
- 自主性の欠如
素直だが幼稚さが残る
社会性、人間関係に難
一部家庭的に恵まれない

保護者

- 小中連続
PTA活動、人脈
保護者の人間関係
- 理解、支援
協力的だが、委員のな
り手不足
苦情は少ない

地域

- 地下鉄沿線（東豊線）
 - ・新道東駅、栄町駅
 - ・イオン、マックスバリュ
- 教育文化
 - ・小学校2校との連携
PTAの連携
サテースクールの共催
 - ・おやじの会
- 地域力
 - ・熱心な町内会(丘珠)
 - ・すずかけの会
(世代交代の波)

社会状況

- 社会構造の変化
 - ・少子・高齢化の進展
 - ・ネット社会
 - ・人間関係の希薄化
 - ・働き方改革
- 教育関係
 - ・いじめ、不登校問題
 - ・命を大切にする指導
 - ・新学習指導要領
 - ・道徳の教科化
 - ・SNSトラブル
 - ・部活動の在り方
- 高度情報化への対応
 - ・科学技術の発展
 - ・複雑な国際情勢
 - ・北朝鮮によるミサイル

教育目標

- 常に、よりよきものを 自ら生み出そうとする生徒
- ◎真理を求め、新しい文化を創造する生徒
- ◎人間・自然を大切にし、情操を豊かにする生徒
- ◎健康でたくましい身体と、強じんな意思をもつ生徒

学校運営の基本方針

地域に根ざした学校、活力と潤いのある学校をめざして、
全教職員が専門職としての自覚と誇りを持ち教育活動を推進する

- (1) 教職員相互の協力体制を基盤とする学校運営
- (2) 一人一人を大切にされた教育活動の推進
- (3) 保護者・地域・関係機関との連携による学校教育の充実
- (4) 本校学校文化を継承するとともに、特色ある学校づくりへの意欲的な参画

重点推進目標

『活力ある教職員がチームとなり
「知・徳・体のバランスのとれた生徒」を育てる』

☆ 教職員の健康とコミュニケーション

- (1) 「学ぶ力」の育成
- (2) 「豊かな心」「健全な人間関係」の育成
- (3) 「健やかな体」の育成
- (4) 「居場所づくり」「個に応じた支援」
- (5) 「信頼される学校」の創造

札幌市教育推進の目標

目指す人間像 「自立した札幌人」

- 未来に向かって創造的に考え、主体的に行動する人
- 心豊かで自他を尊重し、友に高め合い、支え合う人
- ふるさと札幌を心にもち、国際的な視野で学び続ける人

「札幌らしい特色ある学校教育」

- ☆【雪】 北国札幌らしさを学ぶ
- ☆【環境】 未来の札幌を見つめる
- ☆【読書】 生涯にわたる学びの基盤

1. 学校運営の基本方針

地域に根ざした学校、活力と潤いのある学校をめざして、全教職員が専門職としての自覚と誇りを持ち教育活動を推進する

(1) 教職員相互の協力体制を基盤とする学校運営

- 学級・学年を基盤としながらも全校教職員で生徒を育てる協働体制・情報共有化体制の確立
- 新学習指導要領、教育活動全体を通じた学校教育の今日的課題への積極的な取組とともに、教職員自らの専門性を高める研修・研究の推進（バージョンアップ）

(2) 一人一人を大切にされた教育活動の推進

- 主体的・対話的で深い学びの育成
- ※学ぶ力の3つの要素 ①「学ぶ意欲」 ②学んだ力～「基礎的・基本的な知識・技能」
③活かす力～「思考力・判断力・表現力」
- 自他の生命を尊重しあい、かけがいのない人間としての尊厳を認め合う人間関係の育成に努め、調和のとれた豊かな人間性と社会性をはぐくむ心の教育の推進
- 教育相談活動とカウンセリングの充実
教科相談、不登校対策、いじめの早期発見と対策、不適応生徒への学びの支援
- 危機意識と積極的生徒指導（予防的生徒指導）の実践
- 自らの健康に関心を持ち、健全な生活を送るための知識と実践力を身に付けさせる健康教育の推進
- 調和のとれた教育課程の編成、実施と評価（バランス）
標準授業時数の確保、基礎・基本の確実な習得・定着、道德教育の充実、総合的な学習の時間の工夫・実践、指導計画・評価計画の不断の見直し

(3) 保護者・地域・関係機関との連携による学校教育の充実

- 学校の役割と責任を果たし、家庭・地域に開かれた学校、信頼される学校づくりの推進
- 地域の人材活用および外部人材の活用
- 学び・育ちの継続的な支援・指導のための小学校との連携の深化

(4) 本校学校文化を継承するとともに、新たな学校づくりへの意欲的な研究開発

- 生徒の自主性を大切にされた取組（学校祭・合唱コンクール・送別週間等）
- 札幌らしい特色ある学校教育の実践
 - ・「雪」 スキー学習、雪かきチャレンジ
 - ・「環境」エコライフレポート
 - ・「読書」学校図書館司書の活用および読書活動（朝読書・図書館利用等）の充実
- 新たな学校づくりをめざす参画意識の高揚（ビルト&スクラップ）
キーワード ①バランス ②ビルド&スクラップ ③バージョンアップ

【学校経営の基本コンセプト】

生徒にとって 「この学校に通ってよかった」
保護者にとって 「この学校に通わせてよかった」
地域にとって 「栄南中はいい学校だ」
教職員にとって 「この学校で働けて良かった」

2. 重点推進目標

『活力ある教職員がチームとなり「知・徳・体のバランスのとれた生徒」を育てる』

【短期目標】

☆教職員健康とコミュニケーション（元気・根気・やる気）

- ① チーム栄南
 - i 情報の共有化 → 伝達は2方向以上へ
 - ii 一人で抱え込まない → 個<学年<部<教頭<校長
 - iii ともによりよき学校を目指し、困難を分かち合う同僚性を大切に（同じ釜の飯）
- ②親睦会、職員体育等学年を超えたコミュニケーションを大切に

(1) 「学ぶ力」の育成

- ア. わかる・できる・たのしい授業→課題探究的な学習を取り入れる
- イ. 授業、家庭学習での学習習慣の定着を図る取組
→「日常の学習の仕方」「ノートのとおり方」「テスト対策」等、学び方を指導する

(2) 「豊かな心」「健全な人間関係」の育成

- ア. 情報の共有化と全職員による生徒の育成
(言葉を大切にすゝる・誉める・叱る・教える 等)
- イ. 起こした事例から何を学ばせるのか(二次災害や繰り返しの予防)
- ウ. 生徒と向き合う時間、相談週間等の時間の確保

(3) 「健やかな体」の育成

- ア. 生徒にとって清潔で潤いのある教育環境づくり
- イ. 教職員の健康(メンタルヘルスも含む)の保持増進を図る職場環境づくり
- ウ. 食育を通じて自らの健康に関心を持たせる
- エ. 性教育を通じて「命の大切さ」や「生命尊重」等の感情を育てる

(4) 「居場所づくり」「個に応じた支援」

- ア. 生徒の居場所作り(いじめ撲滅、後ろ向き発言排除 等)
- イ. 個々の生徒の困り感に応じた対応(合理的配慮)

(5) 「信頼される学校」の創造

- ア. 評価・評定、テスト問題作成等の細心の注意と工夫
- イ. 学校評価、学校関係者評価による改善・見直し
- ウ. 学校ホームページの充実 および学校便り・各種お便りによる発信